

高校生活は人生で一度しかない大切な時間。そんな時間を君が望む最高の場所を過ごせたなら、それ以上幸せなことはないはずだ。最後まで諦めずに頑張ろう！(中光 颯)

入試は近い。自分の力を信じて、他人と比較することなく、目の前の問題に集中せよ。規則正しい生活を守り、睡眠をきちんと取り、毎日計画に沿って学習せよ。結果は後からついてくるものだ。(大場 健司)

受験の選択肢に「合格」と「不合格」の二択はありません。「合格」か「諦める」かの二択です。諦めない心があれば、あなたを合格に導きます。(村田 寛之)

いま自分ができることを全力で。地味で面倒臭いことを誠実に。最善の準備をして本番に臨もう！(高寺 大介)

今、不安と焦りが高まっていることでしょうか。でもそれは自然なことです。問題はその状態できちんと努力することができるかどうかです。それはあなた次第です。(柳 善一)

何もやらない人には何も残らない。やった分しか成果は出ない。やるしかないでしょう。(松永 弘文)

受験まで残りわずか。ここでの頑張りか本番での自信に繋がります。試験中、解答に迷いたくなかったら、今、一生懸命に勉強に取り組もう。(矢上 有一)

寝言でイデオラムが出てくるくらい、シャーペンの先から煙が出るくらいやっているよな。(五日市 浩)

この道を行けばどうなるものか危ぶむなかれ。危ぶめば道は無し。踏み出せば、その一足が道となる。迷わず行けよ。行けばわかるぞ。(上條 純一)

努力は報われると信じ歩みを止めず頑張ろう。いつの時代も最後に勝つのは歩み続けた人です。(小池 寿幸)

「費は投げられた」君たちはルビコン川を渡ったのだ。後は腹をくくって合格目指して進むのみだ。(山崎 将之)

毎日一生懸命勉強して、努力しているみなさんにはきっと良い結果が訪れると信じています。あと少し、後悔のないように頑張ってください。(神山 仁)

受験は将来の可能性を広げるチャンスです。残りの期間、焦らず丁寧にコツコツ努力してください。応援しています。(岡本 武)

本番で不安な自分の支えになるのは、「懸命に頑張っている今現在の自分」。後悔しないよう、今を頑張れ!!(長坂 浩之)

受験を勝ち抜くために大切なのは3つのS。真にふさわしいSを選び、自分の必勝法、スタイルを模索すること。最後に、困難に直面してもスピリットを失わないこと。(片岡 秀樹)

街中が年末年始ムードになると、なんだか焦燥感にかられますよね。やらなきゃいけないことがたくさんあって、どれから手を付けたらいいのか……。そんなときの私たちです。私たちは最後まで一緒にです。頑張りますよ。(鈴木 菜緒)

受験生でいられるのも残りあとわずかです。だからこそ今この瞬間を大切にしてください。受験生でいられることの感謝を忘れず、一緒に最後まで駆け抜けていこう。(櫻村 公太)

目標達成のため、努力することは素晴らしいことです。高校受験で得た知識は、将来役に立ちます。人は苦境を乗り越えてこそ成長できます。頑張れ受験生!(末武 淳一)

受験生になったとき、きみは、どういふ結果を望んだか?もう一度思い出せ。毎日思い出せ。三月をどういふ気持ちで迎えたのか?よく考えろ。毎日考えろ。そして、残された日々のことを一瞬の無駄もなく大事に過ごせ。(小林 健輔)

受験まで残りわずかです。優先順位をよく考えて、一つひとつのことに全力で取り組みましょう。第一志望絶対合格!一緒に頑張ろう!(服部 恵理)

「つらい」「大変」と感じるのは頑張っている証拠!!『合格』の二文字に向かってあと一息!(新島 景子)

受験当日は脳が燃えてしまいがち。チョコレートを持参し、休み時間に糖分を補給しましょう。効果絶大ですよ。(澤田 秀樹)

### 受験生へのメッセージ

入試までに残された時間はまだまだ十分にあります。最後の最後まであきらめずに正しい努力をしてください。(村上 静馬)

最後まで一緒に走り続けよう!そして最後は一緒に思いっきり笑おう!みんなの最高の笑顔が見られますよ。(上田 悠介)

なすべきことにひたすら集中!! 実力は直前で驚くほど伸びる!最後の最後までけっして諦めないこと!!(高橋 力)

【苦手】なことは逃げてても結局やらねばならない。だから逃げるのをやめて、振り返って向き合おうしかないよ。(関野 光希子)

【やってみるか】と自分を信じて苦しいけれど向き合ってみよう。そしてすべてやった入試当日は。手を温めてゆっくり深呼吸三回!!(松尾 裕史)

受験に失敗したと思えるのは、受験に挑戦する勇気を持った者だけだ。自分を信じて突き進め!!みんな!!(森 清志)

自分がこれまで取り組んできたことを思い返して下さい。さあ、深呼吸して……。よし、これで大丈夫。君なら勝てる!入試を大いに楽しんでください!!(青木 隆一)

山高み雲井に見ゆる桜花心のゆきて 折らぬ日々なきおかしらちのみね(凡河内躬恒古今和歌集より) 諸君が納得できる結果が出せますよ!!(鮎澤 崇嗣)

もうすぐ受験のシーズンがやってきます。志望校合格、その目標達成に向けて日々努力を重ねていると思います。受験まで残された時間を大切に、全力でがんばってください。(比嘉 あかね)

### 受験数学に強くなるには

まず、大切なのはノートの使い方である。これこそ、実践の第一歩である。キミ、覚悟はいいか。

ノートは大学ノートがいい。そして、右の方四分の一くらいに縦に線を引く。これにより右は計算用紙として使う、せまいから小さな文字で丁寧に書くより仕方がない。かくして、計算ミスは大幅に減ることになる。広告の裏などに書きなぐったのでは、マチガエナイのが不思議というものだ。

上の方に、問題をコピーしたものを貼るか、問題をインクで書く。ただし、黒インクはいけない。というのも、解答は黒エンピツで書くから区別をつけるためなのである。気分的にも、切り替えがつかないから、黒以外がいいのだ。だからだよ、問題を黒インクで、解答を赤エンピツで書いたって差し支えないわけだ。しかし、それは、実際上困るだろう。キミ、わかったかい。

次に、問題を解いて、うまくいけばよし。まちがったときは、自力でその問題が解けると思えるほどよく理解し、模範解答を書き、その上に紙を貼る、上の方だけのりを貼って、下の解がすぐに見られるようにしておく。

翌日、また、やる。もし、また、まちがったら、また、紙を貼って翌日、やる。こんなことを続けて行くと、だんだんノートが厚くなっていく。指で押すとズブツと埋まるくらいになるこのようなノートが三冊以上できる頃には、必ず数学に強くなっているものだ。ああ、ここで思い出した。あのS君だ。彼は、数学がさっぱりできなかった。そこでノートの使い方を説明した。



彼は、そのとおりにやりぬいた。何しろある問題なんか十三枚も貼ったのだ。しかし、彼はいかにも、それが楽しみでもあるかのようになり、たゆまず、いやがらず、黙々とやってくるのである。果せるかな、どんどん、進歩して行った。数学がスキになった、得意になった。

そこで、数学がスキになるよう、などと思わず決まった形式をガンコに守りぬくことの大切さがおわかりになるでしょう。気どつたい方をすれば、目的と手段を入れかえると苦痛はその所在を失うのだ。(柳)

### 勉強法を知らない子供達(番外編)

●年が明けると入試シーズンが始まる。受験の注意は別の記事で読んでもらうとして、ここに書いていないことを述べておきたい。

①入試会場は暑すぎることが多い。座っているだけで汗ばむ程。だから、すぐ脱げるような服装で行くことは大事。大学受験生は、半そでになれるようにして行くこと。セーターは面倒なので、カーディガンを重ね着していくことをおすすめする。凍らしたペットボトルは必携。

②高校入試で体育館を使うことがたまにあるが、ものすごく寒い。靴下を余分に持つていく。もう一枚重ね着できるように。ホッカイロをたくさん。

③高三生がうけるセンター試験は大学などの施設を借りて実施されるので、運営する職員意識が低い。その試験によって、自分が務める大学の評判が左右される訳ではないからか？以下実話。

(1)テスト中に監督者の女性がハイヒールで歩きまわり「カツ、カツ……」と靴音が響く。

(2)監督者が、テスト中に特定の女生徒の前にずっと立っていて見つめている。生徒が困った顔でにらむと「ニコッ」と笑返した。その日うけた科目の全ての時間。

(3)テスト中に窓越しに、廊下から同僚が話しかける。「今日どうする」「いつもの所でないんじゃない?」「分った。あとでね。」

(4)体調の悪い生徒がテスト中に吐いた。監督者は「きみ、大丈夫?」といったとき、吐瀉物はそのまま。生徒は口を拭いてテストを続ける。やがて吐瀉物の臭いは教室に広がる。国語のテストでした。

④時計を忘れたら大変な目に合う。教室にない。あつても遠くで見えないことも多い。

⑤友人と待ち合わせをして一緒に行くことにしたが、なかなか来ない。遅れそう。いららしているところに電話。「ゴメン!遅れそうだから、車で送ってもらっている。一人で行って……」「絶交だ!。」

⑥休み時間に無神経に話しかけてくる知り合。気分が良くなるならいいけど、迷惑なことも。直前に見ておきたい問題をめくっていると、「ねえ、何か問題出して……分った。それ〇〇でしょ。ねえ、次も出して!」「あっち行って……。」

⑦休み時間に自慢する奴がいる。「どうだった?おれ、できたぜ。超カンタン。満点かもしれない。」「おれ、ここ落ちるはずねえよ。こんなとこ落ちちゃったら人間やめるよ……」「やめれば……。」

●こんな現実がひよつとしたらキミ達を待っているかもしれない。③のようなことは、めつたにないが他は可能性はある。しっかりと心の準備をしておくことが大事。心配なことは、とにかく講師に相談すること。高三生は授業で作戦を授ける予定。ともかく、皆さんの健闘を心から祈ります。(小林)

### ★大学受験・高校受験の当日の注意★

①腕時計を忘れるな。

②鉛筆、消しゴムはたくさん持つていけ。(中学生は定規・コンパスを忘れるな!)

③トイレは早めに行く。テスト直前に行つて混んでいたら?あきらめて我慢するのは最悪です。テスト開始に多少遅れても済ませるべき。我慢している状態では解けません。また、大学入試でトイレトペーパーがなかったという事態がありました。ポケットティッシュは多めにポケットに入れておくこと。

④あがつてしまったら、必ず作業する。

言葉で自分を落ち着かせようとしてもムリ。手をさすったり、体操したり、手をふったり、深呼吸をしたり、文具の手入れをしたり。作業に集中することで落ち着きます。

⑤はつたりに負けない。

「できたぞ。」「やさしかったよな!」「おれ満点かも。」と大きな声で周りを威圧する人がいます。無視。流されてはいけません。

⑥傾向が変わつたら大チャンス。

みんなビビります。当然、あなたもビビります。大事なのは、その先。みんなビビって頭の中が真っ白のはず。だから、「みんな点は伸びないぞ。自分は落ち着いて、とれる所を確実に解いて、合格に近づこう。」と考えるのです。おぼえておいてね。

⑦保冷剤は役に立ちます。

頭がポツとなつたとき、休み時間に、首やほっぺにあてるとすつきりします。

⑧三教科あれば一教科、五教科あれば一教科や二教科失敗するのは当たり前。

\*一教科失敗↓引きずって失敗\*

\*一教科失敗↓気持を整えていつも通り〇

⑨昼食後、眠くなる人は、食べるものを工夫する。

給食のあとの五時間目に眠くなる人は、テストのときも同じこととなります。昼食をゼリー・プリン・みかんなどにかえると、かなりよくなります。これも模試のときから練習すること。

⑩会場は暑すぎたり寒すぎたりすることがある。

暑いときは上着など脱げるように、また寒いときはカーディガンを着たり携帯カイロを使つたりできるように準備して行くこと。

⑪残された模試の回数は少ないと思いますが、模試のときも必ず右のことを読んで、覚え込んで行くこと。本番に備えての練習です。